

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	03-01-01-07
事務事業名	子育て支援事業		根拠法令・要綱等
事業開始年度			問合せ先
大項目 基本目標	地域文化と人が輝くまちづくり	担当課(室)	学校教育課
中項目 基本施策	未来を支える人材を育むまちづくり	職・氏名	幼稚園係長・末長章彦
小項目 施策	幼稚園	電話	64-1853

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	市内の未就園の親子 日生・吉永地区の保育に欠ける幼児
目的(何のために)	未就園の幼児の成長を支え、親子が楽しく生活できる子育てを支援するとともに、地域の教育力を高める。幼稚園に就園する保育に欠ける幼児が、養護の下にくつろいだ雰囲気の中で過ごすことができるよう支援する。
行政活動(どのような方法で)	幼稚園を開放し幼稚園児と一緒に活動したり、親子のふれあいの楽しさや悩みを話し合う場を設定することに助成する。家庭教育補完のため、預かり保育指導員を配置する。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	親子が楽しく生活できる地域の実現 園に就園する保育に欠ける幼児が、養護の下でくつろげる生活の実現

事業の実績					
活動実績	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	子育て広場合計実施回数	回	39	67	57
	子育て広場延べ参加人数	人	702	1,364	1,607
	預かり保育1日平均利用人数	人	154	147	130
事業費	直接事業費	千円	13,675	9,482	9,408
	人件費	千円	2,280	950	465
財源	事業費計	千円	15,955	10,432	9,873
	国県支出金	千円			
必要人員	受益者負担	千円			
	一般財源	人	15,955	10,432	9,873
結果指標	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	子育て広場合計実施回数	説明	各園が実施した子育て広場の合計回数		
	結果指標量	回	39	67	57
	対前年比	%	-	171.8%	85.1%
	活動コスト	円	606,000	340,000	369,000
	単位当たりコスト	円	15,538	5,075	6,474
結果指標	結果指標名	説明	各園で実施している預かり保育の1日あたり平均利用人数		
	預かり保育1日あたり平均利用人数	説明	各園で実施している預かり保育の1日あたり平均利用人数		
	結果指標量	人	154	147	130
	対前年比	%	-	95.5%	88.4%
	活動コスト	円	15,349,000	10,092,000	9,504,000
	単位当たりコスト	円	99,669	68,653	73,108

事業の成果			
成果指標名	子育て広場の1園あたりの実施回数	式又は説明	実施回数 / 実施園
	17年度	18年度	19年度
成果指標量	4	7	6
対前年比		175.00%	90.43%
到達目標値	8	到達目標年度	平成22年度

事業の目的、対象、内容を考えてながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

(平成19年度事業)

事務事業の評価		妥当性評価<A-E>	A
目的	<input type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である		
対象	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている	未就園児の幼児や保護者の子育て支援をすることは必要である。預かり保育は、地域の実情から実施する必要がある。	
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している		
行政活動	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある		
	<input type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない		
事業の意図する成果	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない		
	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
市の関与	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい		
コスト	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	効率性評価<A-E>	B
	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい		
手	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい	課題認識	
	<input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難		
職	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある	保護者に預かり保育の目的を周知し、家庭教育の大切さの認識を高めることが必要である。	
	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない		
目的達成度	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている		
	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある		
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている	有効性評価<A-E>	B
	<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている		
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである		
<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	保護者からの希望もあり、子育て広場は各幼稚園で実施することが根拠している。子育て支援のNPO等へ子育て広場の情報を提供する必要がある。		
<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである			
<input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある			
<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している			
<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している			
<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している			
<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている			

平成20年度の状況		説明	子育て広場は他の事業と統合して補助金は廃止したが、幼稚園では積極的に取り組んでいる。預かり保育は地域の実情から必要であるため、預かり保育指導員を配置している。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事業と統合している		
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了		
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している			
目標値	60	結果指標量	125
成果指標量	7		

総合評価		評価区分<A-E>	B
預かり保育については、保護者に目的を周知していく必要がある。			

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
<input type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	預かり保育の目的を周知する。	22年度	保護者が幼児期の子育ての大切さの認識を深め、預かり保育の選択を慎重にする。